

安城市内景況調査結果 (2025年1月～3月)

<業界によって明暗分かれる>

1. 調査対象 会議所役員・会員事業所 100企業
2. 調査対象時期 2025年1～3月期
(1)前年同期(2024年1～3月)と比べた今期の状況
(2)今期と比べた来期(2025年4～6月)の先行き見通し
3. 企業数内訳

	製造業	小売・卸業	建設業	サービス業	その他	計
企業数	20	25	22	22	11	100
構成比	20.0%	25.0%	22.0%	22.0%	11.0%	100%

業況判断DIの表のとおり、製造業が著しく改善がみられる。一方、建設業・サービス業は依然厳しい状況が続き、明暗が分かれている。

来期の見通しとして小売・卸売業は、売上・売上単価の改善が見られる。ただ、原材料・経費の高騰が続いており、資金繰りの改善にはまだ課題があると予想される。

	前年同期比 (前回)	前年同期比 (今回)	来期の 見通し
業況判断	△2.0	2.0	△2.0
売上高	△1.0	11.2	△2.0
売上単価	3.0	△4.1	△4.0
資金繰り	△10.1	△9.2	△13.3
借入難度	△6.5	0.0	1.1
収益状況	△17.0	△3.0	△14.0
雇用人員	△19.4	△16.5	△13.4

凡例▶ 30以上 10を超える 10～△10 △10を超える △30以上

		全 産 業											
		製造業		小売・卸業		建設業		サービス業		その他			
前年同期対比	業況判断	2.0		40.0		△4.0		△22.7		△4.5		9.1	
	売上高	11.2		60.0		8.0		△13.6		△4.5		9.1	
	売上単価	△4.1		25.0		△4.0		△36.4		△9.1		18.2	
	資金繰り	△9.2		△10.0		△8.0		△18.2		△13.6		18.2	
	借入難度	0.0		△10.0		4.0		△13.6		4.5		27.3	
	収益状況	△3.0		10.0		△12.0		△13.6		△4.5		18.2	
	雇用人員	△16.5		△10.0		△4.0		△40.9		△13.6		△9.1	
来期の見通し	業況判断	△2.0		25.0		12.0		△31.8		△22.7		18.2	
	売上高	△2.0		15.0		16.0		△27.3		△22.7		18.2	
	売上単価	△4.0		5.0		12.0		△27.3		△18.2		18.2	
	資金繰り	△13.3		△15.0		△16.0		△9.1		△18.2		0.0	
	借入難度	1.1		0.0		0.0		△9.1		0.0		27.3	
	収益状況	△14.0		0.0		△12.0		△36.4		△31.8		36.4	
	雇用人員	△13.4		△5.0		△4.0		△36.4		△13.6		0.0	

※DIとは、「ディフュージョン・インデックス」(景気動向指数)の略で、各調査項目について「増加」(好転、やや好転)した企業割合から、「減少」(やや悪化、悪化)した企業割合を差し引いた値である。例えば、売上で「増加」25%、「不変」60%、「減少」15%の場合のDIは、25 - 15 = 10となる。

今後も、四半期ごとに景況調査を実施いたしますので、ご協力の程よろしくお願いたします。
なお、詳しい指標は、当所ホームページの「景況調査」のページをご覧ください。